



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2025

7

No. 832



吉敷川のホタルを守ろう
～良城小ホタル委員学習の様子～



ツバメの雛が大きくなったよ
～木崎町内の長屋の中でのシーン～



集中!狙いをさだめて!
～第12回吉敷地区グラウンドゴルフ大会～

CONTENTS

インフォメーション…… 2

【トピックス◎】
春の風物詩!
よしき寝井沢通りマルシェ
2025!…… 3

【トピックス◎】
受け継がれる棚田の田園風景…… 4

【トピックス◎】
「よしきホテルのタベ」の
開催と良城小児童によるホテルの
採取…… 4

【トピックス◎】
「コミタク良城」を積極的に
利用しましょう…… 5

なんでも広場…… 5

レポート…… 6

ふれあいのまち吉敷…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】 14,542 (前月比 -9) 【世帯数】 6,506 (前月比 -7)

令和7年6月1日現在



イベント案内

夏休み講座

次の①からの⑦までの夏休み講座を開催します。ぜひご参加ください！

- 【申込期間】7月9日(水)8時30分～
- 【申込方法】①地域交流センターまで電話、②QRコードから※全て先着順
- 【問い合わせ・申込】地域交流センター
☎083-922-3915

①おにぎりパーティー

おにぎりコロコロにぎっちゃおう！おにぎりランチを作ってみるまで食べます。

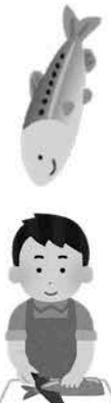
- 【とき】7月29日(火)10時～12時
- 【場所】地域交流センター 調理室
- 【対象】小学生20名
- 【講師】食生活改善推進員
- 【参加費】2000円
- 【準備】エプロン、三角巾、マスク、手拭きタオル



②親子さかな料理教室

親子で魚料理に挑戦しませんか？魚に直接触れ、正しいさばき方を学びましょう。

- 【とき】7月30日(水)10時～13時
- 【場所】地域交流センター 調理室
- 【対象】小学3年生以上の親子6組
- 【講師】さかな場HeyHey南山恭兵氏
- 【参加費】500円/1人(材料費として)
- 【準備】エプロン、三角巾、マスク、飲み物



③こども絵画教室

夏休みの宿題の絵をみんなでワイワイ楽しみながら描きましょう！

- 【とき】1回目：8月1日(金)・2回目：8月8日(金)10時～12時
- 【場所】地域交流センター 講座室
- 【対象】小学生20名(各回)
- 【講師】吉敷美術部
- 【参加費】無料
- 【準備】筆記用具、クレヨン、色鉛筆、水彩絵具セット、雑巾、画用紙、絵画の参考にする資料等



④夏休みジオラマ教室

夏休みの工作に恐竜の模型を使って自分だけのジオラマを作ろう！

数多くの模型コンテストで入賞されているジオラマ作家近藤一義氏を講師として呼んでいます。

- 【とき】8月2日(土)8時～12時
- 【場所】地域交流センター 講座室
- 【対象】小学生5、6年生(4年生以下は保護者同伴)20名※1組1作品まで
- 【講師】近藤一義氏
- 【参加費】2000円(プラモデル代、材料費として)
- 【準備】絵具セット、筆記用具、ハサミ、カッター、ティッシュペーパー、汚れてもよい服装でお越しください



⑤夏野菜を収穫してみよう

夏が旬の野菜を収穫し、実際に試食も行います。お土産の野菜もあるよ！

- 【とき】8月5日(火)10時～12時
- 【場所】よしき悠々苑内の祐寿会本部つなぐ(吉敷佐畑4丁目5-24、フクロウの絵がある建物)※現地集合
- 【対象】小学生20名
- 【講師】よしき野菜づくり交流プロジェクト実行委員会
- 【参加費】無料
- 【準備】手袋、野菜を入れる袋
- 【雨天時】中止の場合のみ、前日に申込時の電話番号に連絡



⑥浴衣着付け教室

よしき夏まつりに合わせて開催します。よしき夏まつりで浴衣を着たい方に無料で着付けします。

- 【とき】8月13日(水)16時30分～17時30分
- 【場所】地域交流センター 和室
- 【対象】10名※どなたでも可
- 【駐車場】まつり会場のため使用不可
- 【講師】みらら着物
- 【参加費】無料
- 【持参物】浴衣セット(浴衣、腰紐3本、半幅帯)、補正のタオル2枚、肌襦袢又はタンクトップ、レギンス※浴衣等のレンタルはありません



⑦そうめん流しとスイカ割り大会

みんなで夏休みの風物詩を楽しみましょう！

- 【とき】8月30日(土)10時～12時
- 【場所】地域交流センター 講座室
- 【対象】子どもと保護者30組程度(小学生未満は保護者同伴)
- 【参加費】3歳以上300円(3歳未満は無料)
- 【持参物】そうめん1人一束、箸、お椀
- 【共催】こどもステーション山口

夏休み講座①～⑦ QR申し込みはこちらから 【7月9日(水)8時30分より受付開始】※先着順

- | | | | |
|------------|----------|---------|-----------|
| ①おにぎりパーティー | ③8/1絵画I | ④ジオラマ教室 | ⑥浴衣着付け |
| ②親子さかな料理 | ③8/8絵画II | ⑤夏野菜を収穫 | ⑦すいか&そうめん |



集まれ！吉敷のアマチュア無線家！！

携帯やパソコンが普及する前までは何度か趣味の王様としてブームが起きたアマチュア無線。現役運用者・復活してみたい方・興味がある方（無資格者も歓迎）集まってお話をしましょう。

【とき】7月12日（土）15時～16時30分

【場所】地域交流センター視聴覚室

【主催】市アマチュア無線ボランティア団体

【申込期限】7月11日（金）まで

【問い合わせ・申込】☎09011870791（植野まで）

さららの夏祭り

楽しいゲームやバザーを開催予定です。詳細が決まり次第、楽楽楽館内ポスターやインスタグラム、ブログ等でお知らせします。

【とき】7月21日（祝月）10時～12時

【場所】吉敷つどいの広場「楽楽楽」

【対象】どなたでも

【問い合わせ】吉敷つどいの広場楽楽楽 ☎083-928-0035

※7月19日（土）は夏祭り準備のため、臨時休館いたします。

夜間巡回を実施します

夏休み期間中、青少年の危険を未然に防ぐため、地区青少年健全育成協議会が中心となり、夜間巡回を実施します。

【とき】7月26日（金）から21時～22時

※お盆期間を除く（金、土曜日）

作って遊ぼう

牛乳パックを使って、ガチャガチャを作ります。手軽に作れるので皆さんの参加をお待ちしています。

【とき】7月28日（月）10時～11時30分

【場所】地域交流センター講座室

【対象】小学生まで（3年生未満は保護者同伴）20名

【参加費】50円

【持ち物】飲み物、はさみ

【主催】母子保健推進協議会

【申込期限】7月23日（水）まで

【問い合わせ・申込】地域交流センター ☎083-922-3915

多世代交流 囲碁・将棋大会

囲碁（A・Bの部）・将棋（B・小学生の部）で楽しく交流しませんか。

【とき】8月9日（土）10時～16時

※昼食は軽食を準備します。

【場所】地域交流センター講座室

【対象】吉敷在住の方20名（託見なし）

【参加費】無料

【主催】地区社会福祉協議会、良城クラブ

【申込期限】7月25日（金）まで

【問い合わせ・申込】地区社会福祉協議会 ☎083-922-3344

【訃報】

地域づくり協議会前会長小田秀昭様が、令和7年5月20日（土）逝去されました（享年86歳）。地域づくり協議会設立当初より、長年にわたる尽力いただきました。故人のご功績を偲び、深く哀悼の意を表します。



春の風物詩！ よしき軽井沢通りマルシェ2025！

通算10回目の開催

吉敷佐畑地区の良城小学校裏門から龍蔵寺までの通りを活用し、沿道の住民の方々が親睦目的に開催主体となり、7年連続開催されていた取組を、コロナ禍により一時休止としましたが、その意思を継ぎ、実行委員会形式にて3年連続で開催しています。今年は4月27日（日）に開催しました。

昨今での取組の違い

従前（コロナ前）での取組では沿道の方々やその知人が自宅前に小店（マルシェ）を出し地区外から散策に来られる方を「おもてなしでふれあう」とことで、新緑まばゆい通りの環境を楽しんでいただきました。現在の取組はよしき病院前広場や玄済寺駐車場へ飲食ブースやマルシェ・ステージを集中させ、従来の通りにもマルシェを出す2本立ての取組で開催しています。



開催方式は違っても思いは同じ

取組の方式は違っても初回開催時の方々が培ってこられた「おもてなし」の精神を損なうことなく、地域資源であるこの地区の環境のすばらしさを、満喫してもらうにぎわいの創出を新たな手法で目指しています。お客様は「また来年も来たい！」、もてなす側は「また来年も開催したい！」という思いが持続可能な取組に繋がり、先人の意思を継続することになることを信じて取組んでいきます。





受け継がれる棚田の田園風景

令和元年に棚田地域振興法が施行され、その趣旨により棚田地域の振興に向けた取組が広がっており、吉敷では吉敷畑地区と中尾地区で保存と継承の活動が行われています。

吉敷畑地区の棚田

吉敷畑地区の棚田は、西鳳凰山の山麓の傾斜地に沿って築かれており、農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定されています。

室町時代末期には集落が形成されていたと伝えられています。急傾斜地に現在でもおよそ100枚ある棚田で営農活動が行われています。

「みどりを守る会」の設置

ふるさとの農地を後世につなげていくことを目的として、「吉敷畑みどりを守る会」が設置され、活動の1環として、国道435号の道沿の棚田に、芝桜の植栽が行われています。



吉敷畑の芝桜

中尾地区の棚田

中尾地区の棚田は、東鳳凰山の山麓の舌状台地に築かれています。その高台には、大内義興が創建したとされている国指定史跡の凌雲寺跡があり、市教育委員会において発掘調査が行われています。

棚田は、凌雲寺の廃絶後、遅くとも18世紀後半から形成されたのではないかと推定されています。

棚田の田園風景の保存と継承

市教育委員会では、凌雲寺跡を適切に保存し後世に伝えていくこととされています。そのためには、凌雲寺跡の前方に広がる棚田の田園風景を維持していく必要があります。

また、その風景は、新日本百名山の一つにも数えられている東鳳凰山の登山のルートにもなっており、のどかで美しい棚田の田園風景の保存と継承が地域の課題となっています。



中尾の棚田の田園風景
(市教育委員会提供)



「よしきホタルの夕べ」の開催と良城小児童によるホタルの採取

吉敷では、吉敷川のホタルを通じて自然環境の保全や住民の交流を図るため、「よしきホタルの夕べ」の開催や良城小学校におけるホタルの放流の支援を行っています。

赤田神社における「よしきホタルの夕べ」の開催

5月31日(土)、赤田神社において第5回目の「よしきホタルの夕べ」を開催しました。

暗くなると、ホタルの幻想的な光とハンドパンの音色が響き合い、時間を忘れるようなひと時を過ごすことができました。

ホタルの生息環境の整備

吉敷では、ホタルが住みやすい環境づくりとして、吉敷川に県によるホタル護岸の整備がなされています。

また、毎年5月頃、羽化したホタルが活動しやすいように、吉敷川河川公園付近の一斉清掃が吉敷自治会の方々により行われています。



良城小児童によるホタルの増殖の取り組み

良城小学校において、平成10年に「ホタル委員会」が設置され、ホタルの幼虫の飼育や放流の活動が行われています。今年は、5月30日(金)にホタル委員会による親ホタルの採取が行われました。

これから秋の幼虫の放流にむけて、昼休みや夏休みにホタル委員会の児童によるホタルの孵化や幼虫の飼育が行われることとなっています。

吉敷地区地域づくり協議会では、こうした良城小児童の取り組みを支援するため地域づくり協議会において関係団体による「ホタルを育む会」を設置しています。



良城小児童「ホタル委員」によるホタル放流の様子



「コミタク良城」を積極的に利用しましょう

吉敷では、高齢化に伴い自家用車に代わる移動手段として「コミタク良城」を運行しています。

運行を開始した令和3年度は、コロナ禍の影響もあって、利用者が当初の見込みを大きく下回っていました。その後、運行ルートの見直しなどにより年々利用者が増加しています。

ジャンボタクシーによる運行

9人乗りのジャンボタクシーにより運行しており、車内は広々としています。車内からトランクに荷物を入れることもできます。運転席の横に料金箱が置かれており、公共のバスと同じように乗降することができます。

公共のバスが運行していない区間は自由に乗降ができます

公共のバスが運行していない区間は自由乗降区間となっています。手を上げれば、その場にタクシーが止まり乗車できます。また、都合の良い場所で降りることがができます。

吉敷では、ほとんどの区間が自由乗降区間となっており、自由乗降区間は時刻表やバス停における路線図に表示されています。

福祉優待バス乗車証が利用できます

運賃は、一般は300円ですが、山口市の福祉優待バス乗車証が利用でき、70才以上は100円、障がい者と介護人（1名）は無料となっています。お得な回数券もあり、車内で販売しています。

色々な利用ができます

スーパーへの買い物において、行きは健康づくりを兼ねて歩いて訪れ、帰りは荷物があるため、コミタクを利用されている方がおられます。

また、JRバスや防長バス、コミュニティバスへの乗り継ぎにより、地域の病院などを訪れることもできます。積極的に利用しましょう。



読者発

なんでも広場

投稿募集中

投稿用QRコード



上のQRコードをスマホ等で読み取ってお気軽に投稿できます。

【問い合わせ】
☎083-922-3915

クラブウンドゴルフ上東はすごいー

この春、大きなクラブウンドG大会が2つ開催されたが、この会に特記すべき記録があった。まず良城クラブ（地区老運）主催の会では参加者（吉敷地区）60人で上東メンバーが上位20位以内に14人入っていたのである。更に山口市のクラブウンドG協会主催の春季大会（市内全域・参加者150人）では優勝者も含め上位10番以内に5人が入った。さすがにこの数字には驚いた。1〜2年前迄は1人入っていれば皆で大喜びしたものである。「あり得ない」し「しばらく興奮が止まなかった」が後日冷静になって考えてみると当然かなと思えてきた。

吉敷上東にはクラブウンドゴルフ部会があり、26名のメンバーが週3回練習試合をして、そのデータを詳細に記入し、月に1度賞品を出している。部員はデータ向上の為、懸命に努力しメキメキ腕を上げている。目を見張るものがある。これが好成績の根拠である。

だが、私が言いたいのはそれとは別の所にある。まず第一に、彼らは仲が大変良いのである。練習中ずっと笑顔が絶えない。常に仲間への体調や悩み事を気にかけている。第二に会場である公園の清掃を毎回行い、定期的に草刈等手入れをしている。「高齢になっ

た今、この会が生きがいとなっているよ」という発言が多い。第三はこの生きがいである。

この仲間づくり、健康づくり、奉仕の心の活動が生きがいを作り、楽しい毎日が強い上東クラブウンドG部を作ったと確信する。

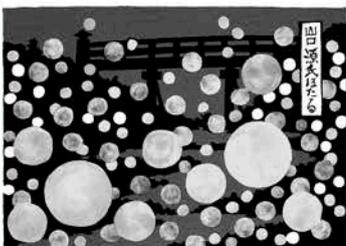
忘れてはならないものがある。それは「データの整理、会場整備、集金会計、大会案内等、裏で懸命に努力している世話人会に対する感謝の心」である。後継者づくりにには最も必要な事項と思っが如何か。

S.S（上東）

ホタルの季節となりました

徳見七郎（1913〜2011）は昭和から平成にかけて山口市の街並みや、人々の暮らしを描きました。

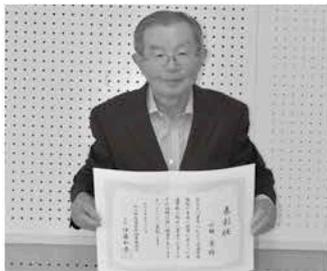
U.N（末崎）



【山口源氏ほたる】作者：徳見七郎（市歴史民俗資料館所蔵資料）

地域への貢献で表彰受賞

個人の部で小林薫さん、団体の部で山口交通安全協会吉敷分会が、長年にわたる地域の交通安全活動に尽力しているとして、令和7年度山口市交通安全功労者として山口市交通安全協議会より表彰を受けました。地域のため、平素よりご尽力いただきありがとうございます。今後も、よろしくお願いします。



小林 薫さん



吉敷分会会長片山一男さん

FURUSATO
DAYORI
YOSHIKI
REPORT

レポート

良城小交通安全教室を開催

5月7日(水)、良城小学校にて、交通安全教室が開催されました。登下校の道で危険な箇所等を映像で学んだあと、普段、地域で立哨をされている方たちと顔合わせをしました。



目指せ！ホールインワン！

5月18日(日)、ちよるる広場にて「第12回吉敷地区グラウンドゴルフ大会」を開催しました。当日は各町内から50名が参加されました。毎年行われるこの大会は年々参加者のレベルが上がってきており、今年ホールインワンが計19回出るなど、熱戦が繰り広げられました。



ひよっこくらぶへようこそ！

5月22日(木)、吉敷幼稚園にて第2回ひよっこくらぶが行われ、外で砂場や草花の色水遊びなどで遊びました。その後、ひよっこくらぶのお友達のために「ことりのうた」を歌ってあげました。次回は7月9日(水)です。随時受け付けていますのでご連絡下さい。吉敷幼稚園 ☎92512279



ふるさとのホタルを守り隊ごう

5月30日(金)、吉敷川河川敷で、良城小学校ホタル委員の児童によるホタルの採取を行いました。ふわふわと光るホタルの乱舞を眺めながら、最終的にはオス約12匹・メス約16匹を採取することができました！児童の皆さんは、これから10月の放流までお世話をします。



ホタルを見ながらゆったり

5月31日(土)、赤田神社で「よしきホタルの夕べ」を開催しました。ホタル観賞を通じて吉敷に愛着を持ってもらおうと開催しています。約100名の参加者は、ロウソクの光で照らされる会場でハンドパンの音色が響く中、ホタルを鑑賞しながらゆっくりとした時間を過ごしました。



ポッチャで楽しく交流しました

6月15日(日)、吉敷地区社会福祉協議会は良城小学校体育館で「吉敷ポッチャ大会」を開催しました。熱戦の結果、優勝は中村1、準優勝は佐畑3、三位は佐畑1・中村2でした。吉敷地区社協では、ポッチャの用具の貸し出しを行っています。レクリエーション等でご利用ください。





ふれあいのまち吉敷

地域のふれあいや交流活動に取り組んでいる地域づくり関係団体をご紹介します

吉敷地区民生委員児童委員協議会

民生委員・児童委員は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりのために活動中!



【構成と目的】

吉敷地区民生委員児童委員協議会(民児協)には、厚労大臣から委嘱を受けた民生委員(児童委員兼任)18名と主任児童委員2名が所属しており、ボランティアで地域の福祉活動を担っています。

【活動内容】

委員は住民の立場で「相談」(様々な困りごと対応)、「見守る」(高齢者等見守り・安否確認)、「つなぐ」(専門機関等へつなぐ)、「連携・協力」(行政等との連携・協力)を柱に、守秘義務をもって活動しています。

民児協では、毎月定例会を開催し、委員の活動に必要な情報提供や課題検討等を行うとともに委員としての意識高揚を図っています。

【現状と課題】

高齢化に伴う、高齢者の孤立、認知症、虐待、貧困等の様々な問題や災害時の支援体制構築等の課題が顕在化してきています。

吉敷地区でも高齢者が増加しており、高齢者の見守りや相談対応が主な活動になっています。

また、児童委員として、学校と連携した通学支援等子どもに係る支援を行うケースも発生しています。

活動の基盤となる地域住民との信頼関係構築や将来の担い手確保のためには、制度や活動についての周知・PRを十分行うことが必要です。

民児協では、委員の活動支援を通じて、「住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり」に取り組んでまいります。

【吉敷地区民生委員・児童委員協議会】

リレーエッセイ

Relay Essay

061



志賀 健治さん(上東)

皆さんこんにちは、令和7年4月より菟山信用金庫吉敷支店の支店長となりました志賀健治と申します。平素より吉敷地域の皆様には大変お世話になっております。年齢は51歳、家族は母、妻、子ども男2人(高2、中2)です。

吉敷は私の地元であり現在も中東に住んでいます。良城小、鴻南中と通いまして大学卒業後山口信用金庫(当時)に平成8年に入庫しましたが、初めての配属も吉敷支店でした。それから約25年ぶりの吉敷支店ですが、当時渉外として仕事をしていた私を、昔よりだいぶ割腹が良くなりすぎているにも関わらず覚えていただいているお客様もいてくださり嬉しい限りです。

当金庫の経営ビジョンに地域社会繁栄への奉仕があります。良城商工振興会の一員にもならせてい

ただいて、まさに地元繁栄のため力を注いでいきたいと考えておりますので、より一層皆様に菟山信用金庫吉敷支店をご愛顧頂けたらと思います。

何か困りごとがあったとき、相談事があったときに、真っ先に思い浮かぶ、吉敷地域でそんな存在感のある支店にしていきたいと考えております。

ちなみに趣味は不器用ながらの料理と家庭菜園です。



1火	
2水	
3木	●町内会長会 18:30～
4金	
5土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00
6日	●市消防団操法大会 ●吉敷地区親睦ソフトバレーボール大会 ●吉敷地区社協講演会 10:00～11:30
7月	●あいさつの日
8火	
9水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間)
10木	
11金	●広報委員会 17:00～
12土	●集まれ!吉敷のアマチュア無線家!! 15:00～16:30 P.3 ●レノファ山口FC VS 徳島ヴォルティス 19:00～(みもスタ)
13日	
14月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
15火	
16水	
17木	
18金	
19土	

20日	●早朝河川一斉清掃 7:00～
21祝	●ちららの夏祭り 10:00～12:00 P.3
22火	
23水	
24木	
25金	
26土	
27日	
28月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00 ●作って遊ぼう 10:00～11:30 P.3
29火	●おにぎりパーティ 10:00～12:00 P.2
30水	●親子さかな料理教室 10:00～13:00 P.2
31木	

8月のおもなイベント

1金	こども絵画教室① 10:00～12:00 P.2
2土	夏休みジオラマ教室 8:00～12:00 P.2
5火	夏野菜を収穫してみよう 10:00～12:00 P.2
8金	こども絵画教室② 10:00～12:00 P.2
9土	多世代交流 囲碁・将棋大会 10:00～16:00 P.3
13水	浴衣着付け教室 16:30～17:30 P.2 よしき夏まつり
30土	そうめん流しとスイカ割り大会 10:00～12:00 P.2



「新聞を読んでいますか？」

最近、若い人(40代位までのイメージ)は、新聞を読まない人が多いらしい。大手一般紙の発行部数を世帯数で割った新聞購読率は20年間で半減し、今では全世帯のうち約半数が新聞を購入していないそうです。

新聞もデジタル化が進み、電子版を読んでいる人もいると思いますが、紙媒体で育った者としては何かしっくり来ません。

我が家でも子どもたち3人(40代)に新聞購読について尋ねてみると、誰も購読しておらず、「要らない・料金が高い」といった反応で、新聞の優先順位はとても低いようです。必要な情報はテレビやネットで得ているそうです。これも時代の流れだと思えますが残念な気持ちにもなります。

新聞の良さは、ページを開くと広告も含めていろいろな情報が一瞬で目に入るのだと思います。私は気になる記事はしっかりと読んで、切り取ったり付箋を付けたりにしています。

古い奴だと思いでしょすが、私は新聞を読む時間が好きです。新聞社の回し者ではありませんが、これからも「紙の新聞」を読むつもりです。

広報委員 齊藤茂

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター総合支援担当(地域)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター総合支援担当(行政)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト

フェイスブック・インスタグラム

<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

